

ボッチャ交流大会詳細ルール

- 1 試合開始合図前には整列し挨拶。キャプテンはジャンケンをして勝った方が赤で先攻。試合開始の合図を待つ。放送後、審判の指示で赤チームは白いボール投球。
1 エンド目は赤、2 エンド目は青、3 エンド目は赤、4 エンド目は青が先攻。
1 試合は4 エンドもしくは、15 分とする。15 分の合図でS T O P、得点計算。
各コート1 エンド終了後、続けて2、3、4 エンド行う。
1 エンド目の開始時のみ本部から放送設備でスタート合図（アナウンス）する。
- 2 1 チーム3～6 人の **32 チームを8 ブロック**×4 チームに分けリーグ戦を実施後、各ブロックの1 位～4 位を決定する。各ブロックの1 位による決勝トーナメント戦を行い、1～3 位を決定する。
- 3 決勝トーナメントの1 位～3 位を表彰する。
- 4 順位の決め方。 ①勝点制。②総得点の高い。③総失点が少ない。④ジャンケン。
※勝点方法 勝3 点、引き分け（2 点、1 点）、負0 点。
引き分けの場合、コート中央の十字にジャックボールを配置し、再度ジャンケンし、勝ったチームが先行。チームの代表が一球ずつ投球して目標球により近いボールを投球した方が勝ち。近かったチームは2 点、遠かったチームは1 点とする。
- 5 休憩のチームは コート外からの観戦、トイレ、お茶タイムとする。
- 6 1 チーム3 名～6 名での試合だが、当日の欠員により1 チーム2 名以上参加であれば試合はOK とする。チームが成立しない場合は、不戦敗とする。0 対3 で負とする。
- 7 希望者には障害のある方1 人につき1 点、1 チーム最大3 点のハンディキャップを設ける。ハンディキャップの希望の有無は、申込時に確認し、大会当日の追加は受け付けない。ハンディキャップの点数は4 エンド後の総得点に加点する。
- 8 アウトボールはエンド終了時まで、コート奥の左側付近に主審がまとめること。

- 9 試合中は主審の判定に従うこと。
試合中のメジャーによる距離測定はしない。ほぼ同等の場合は続行をコールする。
エンド終了時でキャプテンから測定を依頼された時のみすばやく応じる。
- 10 申込チームが 32 チーム未満の場合、試合数を均等にするため運営側でチームを用意する場合あり。そのチームはプレイするが、試合の結果を問わず自動的にリーグ戦最下位とする。